

労働者・労働組合の立場から 「テレワーク」を考える

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、テレワーク、特に在宅勤務の導入・実施が急速に拡大しました。今後も、新たな働き方としてテレワークを常態化していく企業は増えていくと考えられます。

テレワークは、労働者にとってメリットもある一方で、長時間労働や労働時間管理等の様々な問題が浮き彫りとなっています。ところが、現在、政府と使用者側の主導により、労働時間規制を緩和するなど、労働者の立場に立つのではなく、使用者にとって利用しやすい形でのテレワークの導入拡大が進められようとしています。

そこで、労働者・労働組合の立場から、テレワークの問題点について考えるための集会を開催します。

日時

2021年2月3日(水) 18:30~20:00

内容

日本労働弁護団からの基調報告（テレワークに関する論点について）
労働組合からの報告・問題提起
当事者からの報告

参加方法

Zoom（事前申込必須）
※日本労働弁護団HP、又は右のQRコードからお申し込み下さい。ご登録いただいたE-mailアドレス宛に、追ってzoom接続先URL等をご連絡差し上げます。



参加費

無料